

# 江戸雑煮を 食べよう

江戸野菜で味わう小正月

2007年  
1月21日(日)

11:00～(開園9:30～16:30)  
場所=江戸東京たてもの園内 西ゾーン

祝い箸を作って江戸のお雑煮を食べよう!

同時開催 江戸野菜からのまちおこし展

会期=1/21(日)～1/28(日) 会場=ビジターセンター(無料ゾーン)

主催=江戸東京たてもの園・小金井市  
後援=東京都・三鷹市  
協力=東京農工大学工学部附属繊維博物館・同友の会  
文化女子大学現代文化学部国際ファッション文化学科  
東京学芸大学環境教育実践施設・同大学環境教育実践サークルちえのわ  
東京都農林総合研究センター江戸川分場  
みたか繁華(むらさき)復活プロジェクト  
NPO法人 自然文化誌研究会・NPO法人 ミュゼタグリ

500名さまに江戸東京たてもの園への  
入園をご招待し、江戸東京の正月料理  
「お雑煮」を提供します。

詳しくは裏面をご覧ください。

(写真はイメージ)



江戸～明治の風情漂う「大塚伯爵邸」の図  
(村井秋喜著・増補註釈「食道楽春の美」明治58年刊より)



【開園時間】10～3月 9:30～16:30 (入園は16:00まで) / 4～9月 9:30～17:30 (入園は17:00まで)

【休園日】毎週月曜日休園 (月曜日が祝祭日の場合はその翌日)

年末年始の休園日:平成18年12月28日(木)～平成19年1月4日(木)

【入園料】●一般 400円(320円) ●中学生(都外)・高校生 200円(160円)

●大学生 320円(250円) ●65歳以上の方 200円(160円)

※( )は20名様以上の団体料金。小学生以下および都内在住・在学の中学生は無料。

【交通】●JR中央線「武蔵小金井」駅北口よりバス5分 2・3番のりば(西武バス)より「小金井公園西口」下車

●西武新宿線「花小金井」駅南口よりバス5分「南花小金井」(西武バス)より「小金井公園西口」下車



江戸東京たてもの園

EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM

〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1 (都立小金井公園内)

TEL.042-388-3300 FAX.042-388-1711 <http://www.tatemonoen.jp>

新しい1年の始まりをお祝いし、  
今年もよい年でありますようにと願うお正月。

## その日、江戸の人たちは どんなお正月を迎えていたのでしょうか。

江戸時代は今とはちがって、月の満ち欠けを利用した太陰暦(旧暦)で生活していました。  
(ちなみに、2007年の旧暦正月元日は2月18日です。)

太陰暦では正月元日を「大正月」とし、これより15日後の正月15日(満月)を「小正月」  
あるいは「女正月」とよんで、同じようにお祝いました。

この催しは、正月料理の「お雑煮」を通して江戸のお正月を体験していただくと同時に、  
小金井の江戸と現在をつなぐ架け橋として「江戸野菜」を紹介するものです。

### ■「江戸野菜からのまちおこし展」を見て、祝い箸を作って江戸雑煮を!

①まずはビジターセンター(観覧料無料)へ。正月飾り、晴れの着物を織った機、新しい農  
ファッションを提案する実物資料のほか、小金井市が推進する「みずとみどりプロジェクト」  
の概要、江戸～明治期の正月の衣食住、伝統の江戸東京野菜、みたか紫草復活事業など  
をパネルで展示しています(期間=1/21～1/28、1/21は機織り等の実演あり)。

②そのあと、西ゾーンへいらしてください。お正月の晴れやかな気分を演出する「祝い箸」を  
手作りし、そのお箸で「江戸雑煮」(雑穀おにぎり・漬け物付き/協力=セリージュ)をお召し上  
がりいただきます。

### ■江戸雑煮を食べるにはお申込みを!

申込みは1世帯1通とします。ファックスまたは往復はがきの往信用裏面に、「江戸の小正月」・  
住所・代表者の氏名(ふりがな)・参加人数(各年齢を明記)・電話番号・ファックス番号を  
明記し、往復はがきの場合は返信用表面に住所・代表者の氏名を書いて、下記「江戸東  
京たてもの園」までお送りください。

**申込みの〆切=2007年1月10日(水) 必着**

\*申込みをされた方には〆切後、ご連絡いたします(応募者多数の場合は抽選)。

### ●江戸雑煮って、どんなお雑煮?

お餅を食べるのが目的なので、具はシンプルに。焼いた切り餅を入れ、小松菜などの青菜、かま  
ぼこなどを添え、しょうゆ仕立てのすまし汁をはって仕上げます。

### ●みなさんの家のお雑煮を教えてください

お雑煮は地域や家庭によって異なります。みなさんのお宅ではどんなお雑煮を食べていますか?  
この催しではそれを調査したいと思いますので、ご協力ください。

### 小金井みずとみどりプロジェクト

東京都「水湧くプロジェクト構想」の一環として、小金井市が「みずとみどり江戸」をテーマにま  
ちおこしをはかるプロジェクトです。「はけ」の湧水や「六地藏」の井戸水、さらに伝統野菜として  
の「江戸東京野菜」などを活用し、さまざまな事業を展開していきます。

◀左の写真は上から、多摩地方の正月飾り、明治の正月準備図(石井泰二郎著『四季料理』より)、江戸東京のお雑煮、亀戸大根

